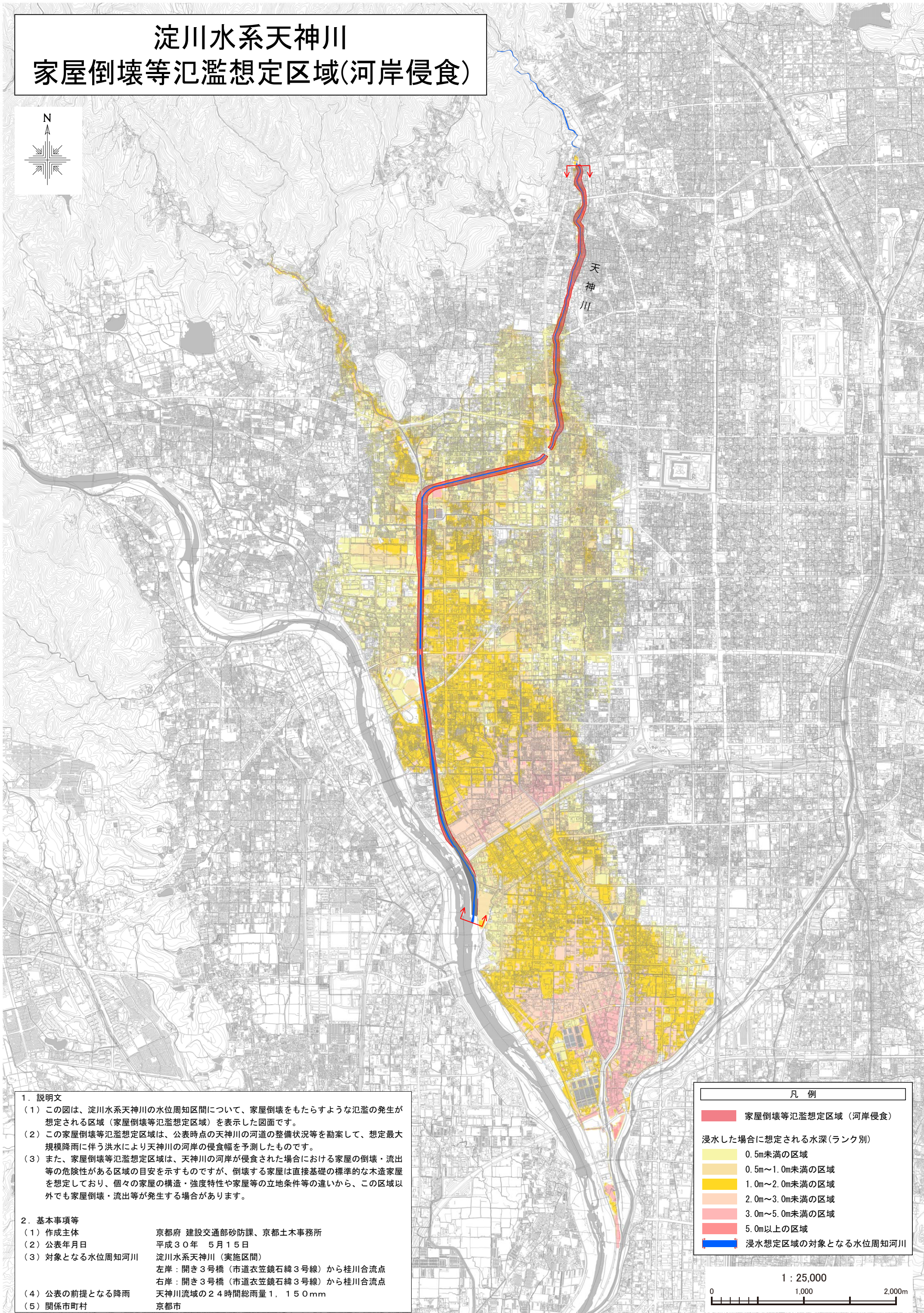


淀川水系天神川 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)



1. 説明文
(1) この図は、淀川水系天神川の水位周知区間について、家屋倒壊をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の天神川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により天神川の河岸の侵食幅を予測したものです。
(3) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、天神川の河岸が侵食された場合における家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、倒壊する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定しており、個々の家屋の構造・強度特性や家屋等の立地条件等の違いから、この区域以外でも家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

2. 基本事項等
(1) 作成主体 京都府 建設交通部砂防課、京都土木事務所
(2) 公表年月日 平成30年 5月15日
(3) 対象となる水位周知河川 淀川水系天神川(実施区間)
左岸：開き3号橋(市道衣笠鏡石緯3号線)から桂川合流点
右岸：開き3号橋(市道衣笠鏡石緯3号線)から桂川合流点
(4) 公表の前提となる降雨 天神川流域の24時間総雨量1,150mm
(5) 関係市町村 京都市

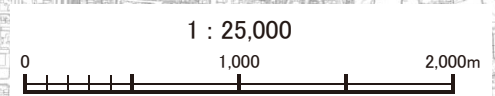
凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~1.0m未満の区域
- 1.0m~2.0m未満の区域
- 2.0m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域

浸水想定区域の対象となる水位周知河川



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平29情使、第1270号)